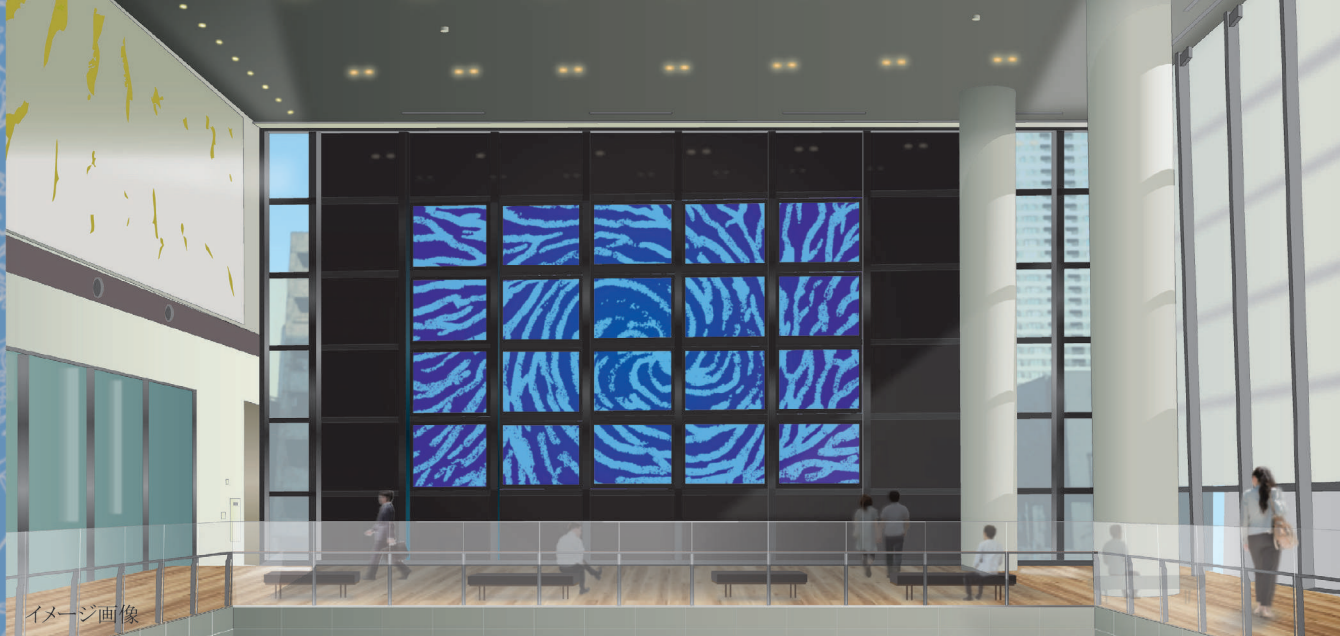




イメージ画像

世界中の各種植物は生存可能な環境のもとでしか生息できません。  
その地に自生する植物は、その環境・その「場」を表します。

ジリジリと昇ってくる日の出を見ていると、踏みしめている大地が自転する地球の動きを体感できます。  
同時に地球の裏側では日の入を迎えています。その地にふりそそぐ光は、その場所の「時間」を表しています。

私の作品は、その地に自生する植物たちを採取し、押し花にしたものから版をつくります。作成した版上に  
カーボン紙をのせインク面を綿などで少しずつ削り落としていく手刷りの版画作品です。刷り上げたカーボン紙は  
インクが削られた部分が薄くなるため、裏から光をあてると透過し、光が無くなると黒一色になります。

その「場」の自然を表す植物を用いて、  
その場所の「時間」を表す日の光を用いて透過する作品です。

本展「THIS PLACE THIS TIME 2020 sapporo」では、多くの人々が集い、日の光が降り注ぐ  
札幌市民交流プラザ 2 階の大窓を使用して、私たちが日々の生活で目にする北海道の植物たちが  
浮かび上がる作品を展示します。2 週間のみ、日中にだけ表れる、日常とは違う幻想的な青い空間  
を感じとっていただければ幸いです。

齋藤玄輔（さいとうげんすけ）1975 年旭川市生まれ

2018 JR タワー・アートプラネット・グランプリ 2018/ グランプリ受賞 / 札幌市・プラニスホール

2017 個展 / 旭川市・中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館ステーションギャラリー

2013 a★muse★land☆tomorrow 2013 サークル〇オブ〇アート / 札幌市・北海道立近代美術館

2012 個展 / 札幌市・Temporary space

2011 語り合う相手としての自然 -Conversing with Nature-/ 美唄市・アルテピアッツァ美唄



## 札幌市民交流プラザ

SAPPORO COMMUNITY PLAZA

札幌市民交流プラザは、北海道初の多面舞台を備え、オペラ、バレエ、ミュージカル等にも対応する客席数2,302席の「札幌文化芸術劇場 hitaru(ヒタル)」、「ひと・もの・こと」をつなぎ、札幌の文化芸術を支え育む「札幌文化芸術交流センター SCARTS(スカーツ)」、仕事や暮らしに役立つ情報や札幌・北海道の魅力に関する情報を提供する「札幌市図書・情報館」の3施設からなる複合文化施設です。

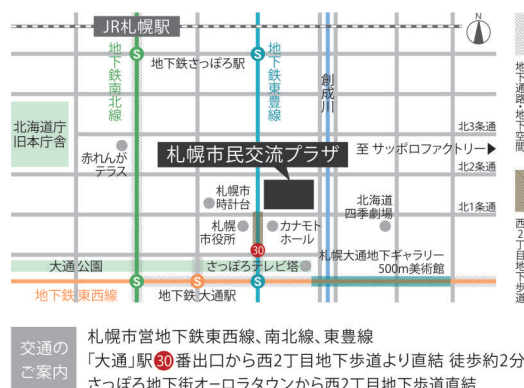
◎お問い合わせ

札幌文化芸術交流センター SCARTS  
〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目  
札幌市民交流プラザ2階  
TEL 011-271-1955 (9:00~17:00)

札幌市民交流プラザ



SNSにて最新情報更新中!



札幌市営地下鉄東西線、南北線、東豊線  
「大通」駅 20番出口から西2丁目地下歩道より直結 徒歩約2分  
さっぽろ地下街オーロラタウンから西2丁目地下歩道直結